

## JOCエリートアカデミートピックス

### アジア大会

第17回アジア競技大会が9月19日から10月4日までの16日間、仁川（韓国）で開催され、JOCエリートアカデミーからは卓球の村松君と平野さん、フェンシングで向江さん、高嶋さん、江村さんの5名が出場しました。また、修了生の柳岡はるかさん（フェンシング：法政大学2年）が出場し、女子フルール団体で銅メダルを獲得しました。



【村松君(中央)】



【平野さん(左)】

写真：日本卓球協会

【村松雄斗】卓球・2期生・帝京高校3年



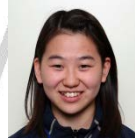
4年に1回という大きな大会で、日本代表として試合ができたという経験だけでなく、期待やプレッシャーがかかる中で試合を行い、少しでもチームに貢献できたことはすごく嬉しく思っています。また、今大会でオリンピックチャンピオンと試合ができたことは、とても勉強になり、今後の競技生活を送る上での自信となりました。いつも指導してくださるコーチ、支えてくださるスタッフの皆様を始め、応援して下さった方々に感謝をしています。

【平野美宇】卓球・6期生・稲付中学校2年



アジア競技大会という大きな大会に出られて、とても良い経験になりました。決勝では惜しくも中国チームに負けてしまったけれども、銀メダルを持ち帰れたことが嬉しく思います。この経験を生かして今後の競技レベルを向上させていきたいと思っています。

【高嶋理紗】フェンシング・4期生・帝京高校1年



私は、このアジア大会に向けて、たくさんの練習をこなしてきました。時には辛いと思うこともありましたが、7、8月は、ほぼ韓国で合宿をしていたので大会前に海外の選手と剣を交えることもできました。しかし、試合中に怪我をしてしまい、このような結果で終わってしまったことを、悔しいと言うか、情けない気持ちでいっぱいです。

ただ、この大きな大会に出場できたということはとても誇りに思います。福岡のタレント発掘卒業生として、そしてJOCエリートアカデミー生として、この大会に出場するのは初めてだという話を聞き、日本の国旗を背負って戦っている自分に自信を持つことができた試合でもありました。この大会でしか感じることでできない会場の雰囲気や選手村での生活。私が目標としているオリンピックでも独特の雰囲気があるのだと思います。私は海外で日本人選手と挨拶したり話をしたりするのが好きです。なぜなら、安堵感があるからです。それを代表する出来事が、今回の怪我をした後、私が落ち込んでいるのを見て話しかけてくださる方々がいたことです。選手村を経験したのは2回目でしたが、同じ国旗を背負った代表の仲間から励まされ、とても気持ちが楽になりました。それと同時に、同じ日本人で金メダルを獲得している方々を見ると、私は怪我も多いし、まだまだなんだと実感しました。

しかし、今は、「こんなところで諦めてはいけない」という強い気持ちが湧き出てきています。どんな選手でも怪我を経験してきていると思うし、この経験から学べることもあります。これから長いリハビリ生活が続きますが、めげずに頑張っって少しでも早く同じような舞台に立って、海外の選手に勝てるようになります。

#### 【卓球／男子団体】

予選リーグ4試合全てに出場した村松君は全勝し、日本チームの予選突破に大きく貢献しました。その後、準決勝にも出場し、ロンドンオリンピック金メダリストの張継科選手と対戦し1ゲームを奪うなど善戦しましたが惜しくも、破れ3位となり銅メダルを獲得しました。

#### 【卓球／女子団体】

予選リーグ3試合に出場した平野さんも全勝し、日本チームの予選突破に大きく貢献しました。その後、準々決勝、準決勝には出場の機会はありませんでしたがチームは勝ち、決勝では中国との対戦になりました。決勝戦の3番手として出場し、世界ランク5位の朱雨玲と対戦しました。0対3で敗れましたがアジア大会の団体決勝の舞台で世界のトップレベルと対戦できたことは大きな経験となりました。

#### 【フェンシング／女子サーブル個人】

予選リーグ江村さんは2勝2敗の2位で突破し、決勝トーナメント1回戦でNguyen Thi Thanh Loan選手（ベトナム）と対戦し、11対15で敗れました。

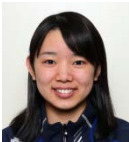
また、高嶋さんは4戦全敗で敗退しました。なお、4試合目は怪我のため途中棄権しました。

#### 【フェンシング／女子サーブル団体】

初戦中国との対戦では江村さんと向江さんが出場しました。世界ランキング上位選手を揃えた中国と前半は互角の戦いをしましたが、後半引き離され35対45で敗れました。

日本代表として出場したアカデミー生に感想を聞いてみました。

【向江彩加】 フェンシング・4期生・大原学園高校1年



アジア大会は、今まで出場した大会の中で一番オリンピックに近い試合だったと思います。私たちの出場した女子サーブルは、ロンドンオリンピック金メダリストを始め、世界のトップ選手もたくさん出場していました。見るだけでもとても勉強になる中で、代表として同じ舞台上で戦うことができたのは、とても貴重な経験になりました。試合内容としては、メダルを獲得することができず、技術面、精神面ともに課題ができました。この課題を2016リオ、そして2020東京を目指していく上での財産とし、目前に迫ったシーズンにおいて、見えてきた課題を一つ一つ克服することで成長していきたいです。

【江村美咲】 フェンシング・7期生・大原学園高校1年



アジア大会に向けた事前合宿において、他の種目より一番練習量が多かったものの、自分の種目(サーブル)だけがメダルを獲得することができなかったのも、とても悔しい気持ちです。年齢的にもメンタル的にもシニアの選手やトップ選手と比べると、まだまだ幼い部分や弱い部分を自覚しました。しかし、技術的な面では、海外の選手とも互角に戦える手ごたえを感じたので、この経験と悔しい気持ちを自分の成長に繋げていきます。そして、次の大舞台では、同じ失敗をせず、次こそ自分がメダルを持ち帰ります。

生徒顔写真:アフロスポーツ

【レスリング】

世界ジュニアレスリング選手権

2014年世界ジュニアレスリング選手権大会が、ザグレブ(クロアチア)で8月5日から10日まで開催され、エリートアカデミーからは古市さんが女子67kg級に出場しました。

古市さんは2回戦から出場。順当に勝つ進み、準決勝スウェーデン選手との対戦でも、開始早々、得意の豪快な正面タックルとすり抜ける片足タックル、そしてテイクダウンしてからのグラウンドでは、ローリングとアンクルフォールドでポイントを重ねて、気迫ある終始積極的なレスリングを展開し、12対0と圧勝しました。

決勝戦ではDalma Caneva(イタリア)との対戦となり、開始早々片足タックルに入り、立ち上がった時にタックル返しを受け失点をしましたが、その後、焦ることなく落ち着いて確実に攻め抜いて、タックルでポイントを重ねて15-5とテクニカルフォール勝ちをし、ジュニア世界選手権大会初出場で優勝を果たしました。

カデット世界選手権大会では三連覇をしており、世界大会四連覇は世界のレスリング界でも大きなニュースであり、国際連盟HPでも取り上げられました。また、女子48kg級に出場した修了生の宮原さん(東洋大)も優勝し、昨年度の51kg級と合わせて二連覇を果たしました。



写真:日本レスリング協会HP

主な大会の予定

【フェンシング】

- 大会名:NEXUSランキングマッチ
- 参加者:向江、江村
- 日程:10月5日
- 会場:味の素NTC(東京)

- 大会名:ジュニアワールドカップ
- 参加者:野口、安部、西藤、永野
- 日程:10月8日~14日
- 会場:ワルシャワ(ポーランド)

- 大会名:国民体育大会
- 参加者:緒方、梅津
- 日程:10月11日~16日
- 会場:諫早市中央体育館(長崎)

- 大会名:シニアワールドカップ
- 参加者:西藤
- 日程:10月16日~24日
- 会場:サンフランシスコ(アメリカ)

- 大会名:全国カデエペ選手権大会
- 参加者:丸山
- 日程:10月17日~19日
- 会場:箕輪町社会体育館(長野)

- 大会名:ジュニアW杯/シニアW杯
- 参加者:向江、江村
- 日程:10月22日~11月4日
- 会場:ポーランド/ベネズエラ

- 大会名:ジュニアワールドカップ
- 参加者:野口、安部、西藤
- 日程:10月30日~11月3日
- 会場:バンコク(タイ)

【卓球】

- 大会名:国民体育大会
- 参加者:酒井、宮崎、碓塚、森田、石川、加藤結、加藤美
- 日程:10月11日~16日
- 会場:大村市体育文化センター(長崎)

- 大会名:中国リーグ
- 参加者:平野
- 日程:10月11日~18日
- 会場:湖南省(中国)

- 大会名:日本リーグアウェイマッチ(対愛知工業大学)
- 参加者:村松、酒井、碓塚、龍崎、緒方
- 日程:10月18日
- 会場:愛知工業大学(愛知)

- 大会名:オーストラリアヒュンダイカップ
- 参加者:碓塚、宮崎
- 日程:10月21日~10月27日
- 会場:シドニー(オーストラリア)

- 大会名:日本リーグアウェイマッチ(対十六銀行)
- 参加者:石川、浜本、加藤美、平野
- 日程:10月22日
- 会場:美濃加茂市中央体育館(岐阜)

- 大会名:日本リーグホームマッチ(対協和発酵キリン/男子、対日本生命/女子)
- 参加者:全員
- 日程:10月24日(男子)、10月25日(女子)
- 会場:味の素NTC(東京)

- 大会名:日本リーグアウェイマッチ(対サンリツ)
- 参加者:石川、森田、浜本、加藤結、加藤美、平野、竹内
- 日程:10月29日
- 会場:浦安市運動公園総合体育館(千葉)

- 大会名:全日本選手権カデットの部
- 参加者:金光、浅津、宇田、加山、柏
- 日程:10月31日~11月3日
- 会場:滋賀県立体育館(滋賀)

- 大会名:全日本選手権団体の部
- 参加者:龍崎
- 日程:10月31日~11月3日
- 会場:白浜町立総合体育館(和歌山)

【ライフル射撃】

- 大会名:全日本選抜ライフル射撃競技大会
- 参加者:井浦
- 日程:10月11日~12日
- 会場:つつがライフル射撃場(広島)

- 大会名:国民体育大会
- 参加者:川原
- 日程:10月16日~19日
- 会場:小江原射撃場(長崎)

【レスリング】

- 大会名:全日本女子オープン選手権大会
- 参加者:女子全員
- 日程:10月4日~5日
- 会場:三島市体育館(静岡)

- 大会名:国民体育大会
- 参加者:乙黒圭、梅林、阿部
- 日程:10月12日~16日
- 会場:島原復興アリーナ(長崎)

公益財団法人 日本オリンピック委員会  
JOCエリートアカデミー事業



〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1  
味の素ナショナルトレーニングセンター  
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356